

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	羽島市立正木小学校		
実 施 期 間	平成25年11月11日(月)～11月15日(金), 11月27日(水)		
実 施 概 要	①全学級で授業公開 ②観劇 ③情報モラルを学ぶ会 ④薬物乱用防止教室 ⑤学校懇話会		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	856人	計 890人
	地域関係者	34人	
実 施 状 況	<p>○講演会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高学年も参加し、保護者と共に聴講した。保護者へは、家庭教育学級の一環として参加を呼びかけた。 <p>〈講演1〉「ケータイ安全教室 NTTドコモ」 情報モラルは今日的な必須課題である。具体的な事例から、携帯の正しい使い方や活用法を児童、保護者の方がそれぞれの立場で学ぶよい機会となった。また、メールやオンラインゲームなどを実際にしたことがある子などの実態を保護者の方に知ってもらうことができた。</p> <p>〈講演2〉「薬物乱用防止教室」 青少年の覚醒剤等の薬物乱用防止に関する指導のより一層の徹底が求められている。具体的な事例から薬物乱用の有害性・危険性について学ぶことができ、有意義な会となった。</p> <p>○観劇の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・劇団「め組」による「泣いた赤おに」「走れメロス」を希望される保護者の方も子どもたちと一緒に鑑賞した。同じ劇を鑑賞することによって、家に帰ってから共通の話題で親子の話が広がった。 <p>○自由参観日の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日頃の子どもの様子を参観してもらおうということで、授業、給食、掃除、休み時間、授業など全活動を期間中、公開した。 ・日ごろなかなか見ることのできない教育活動を見ることによって、学校の取組、学校での子どもの様子を知ってもらうことができ、理解が深まった。 <p>○学校懇話会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校懇話会の中で自由に授業などを見る時間をとり、子どもたちの様子を見ていただいた。 		
成 果 及 び 課 題	<p><成果></p> <ul style="list-style-type: none"> ・1週間という期間の自由参観は、参観者にとっては都合のよい時に参観でき、希望の教科や様々な場面の児童の様子を観てもらえた。 ・週の予定がわかりやすいように、週の日程表を作成し配付したのも効果的だったと思われる。 ・今日的なテーマのもとに講演会を位置づけ、多くの保護者の来校を得た。来年度も可能であれば企画したい。 <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・何回も学校に来てくださる方がいる一方、一度も学校に来ていただけなかった方もおり、多くの保護者が参加できるような働きかけをしたい。 		